

## 第17回 安佐動物公園・植物公園・こんちゅう館

# 研究活動発表会

3つの施設の職員が、日々の仕事の中から見つけた気付きやそれを発展させて行った研究結果等を、市民の皆様に分かりやすく紹介します。

~~日時：令和4年2月5日（土）14：00～16：00~~

~~（開場13:30、先着120人、入場無料）~~

~~会場：5-Days こども文化科学館アポロホール（広島市中区基町5番83号）~~

### 国内最大の『オーストラリアバオバブ』の開花について

植物公園 栽培・展示課 技師 堀川大輔

2017年にオーストラリアから導入した、国内最大のオーストラリアバオバブが、4年の間に多くの花を咲かせるようになりました。夜咲きのため、閉園している時間帯にどのように開花しているのかを伝えるための工夫をする必要がありますが、その内容を知るための観察によって分かってきた、花の特徴や広島での開花時期・咲き方、観察をするための条件などをご紹介します。



### 立てなかった赤ちゃんキリン『はぐみ』の治療と現在の様子について

安佐動物公園 飼育・展示課 技師 堂面志帆

2020年に、両方の後肢の「屈腱弛緩（くつけんしかん）」のために生まれたときから正常な状態で立つことができなかった『はぐみ』に対し、ギプス固定や装具装着による治療を行って完治させた経緯と、装具をはずして1年以上経過した最近の様子についてお話しします。



### 「タガメ幼虫の屋外多頭飼育」について

森林公園こんちゅう館 主任技師 松尾信彦

日本最大の水生昆虫のタガメは、高い人気がありますが、繁殖が難しく、展示の維持に苦労しています。これまで、施設での繁殖のほか、業者からの購入により展示を維持していましたが、法的な理由で業者からの購入ができなくなりました。そこで、飼育方法を試行錯誤したところ、屋外での多頭飼育に可能性が見いだされたので、ご紹介します。



※公共交通機関を利用してお越しください。

主催：公益財団法人 広島市みどり生きもの協会

問合せ：広島市植物公園 TEL082-922-3600